☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆ 輝く地域の星となれ ☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

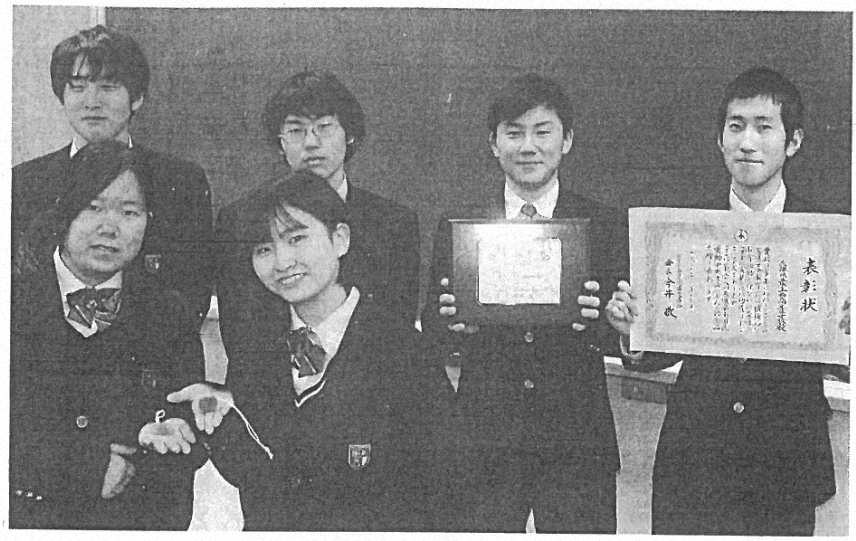
報道で見る氷上西高　2017

毎日新聞　平成３０年２月１１日（日）

交通安全で全国表彰

氷上西高　マスコット配布評価

交通安全運動を積極的に推進し、顕著な功績があったとして、氷上西高校が、全日本交通安全協会の「交通安全優良学校表彰」を受けた。同校は2005年度から、秋の全国交通安全運動に合わせ、手作りのお守り、マスコットをドライバーに配布する活動を継続している。（足立智和）



優良校の表彰状やたて、マスコットを手にする生徒会役員たち＝氷上西高校で

2005年度から毎秋取り組み

生徒会とまちづくり部を中心に、生徒に呼びかけ、マスコットを作る。今年度はカーナビのモニターをふくのに使ってもらおうと、アクリルの毛糸でハート型のマスカットを作製。一つひとつはさみでハート型になるよう切りそろえた。「氷上西高」「交通安全」などの小さなプレートを添えた。

昨年度はドリップ後のコーヒーのかすで脱臭剤、初期には栽培したヒョウタンでお守りを作ったこともあった。

警察の誘導で「道の駅あおがき」に引き込まれたドライバーに「交通安全運動です。安全運転お願いします」とマスコットを手渡すと、何か違反をしたかといぶかしげにしていた運転手の表情がふっと緩むという。

西山直樹会長（2年）は、「今までやってきたことが実を結んで良かった」と受賞を喜んでいた。

全国の51校が表彰され、高校は9校。県内は同校と小学校が1校。